

猪瀬直樹委員提出資料

(分割関係：10/28 提出資料の修正版)

平成15年11月11日

高速道路の進捗状況(H14未見込み)

(単位 :10億円、%)

平成 15年 3月 31日見込み

No.	道路名	区 間 名 実施計画区間	延長 (km)	車線数	進捗状況	総事業費					平成 37年度断面収支見通し(概略値)					B/C	
						認可額	H14未実施予 定額	残事業費	コスト削減後 残事業費	執行率	収入 (億円)	管理費 (億円)	金利 (億円)	収支率 (+) / (-)	収入-管理費 (億円)		
未施行命令区間																	
1	東九州自動車道		蒲 江 ~ 北 川	26	2 / 4	施行調査中	134		134	107	0%	10	10	34	440	0	1.6
2	近畿自動車道	阪和道	白 浜 ~ す さ み	24	2 / 4	施行調査中	148		148	118	0%	9	7	34	456	2	1.8
3	東北横断自動車道	釜石道	遠 野 ~ 宮 守	9	2 / 4	施行調査中	35		35	28	0%	2	3	10	650	-1	1.9
4	東北中央自動車道		米 沢 ~ 米 沢 北	9	2 / 4	施行調査中	64		64	51	0%	2	3	17	1,000	-1	2.1
5	中国横断自動車道	播磨道	新 宮 ~ 山 崎	12	2 / 4	施行調査中	78		78	62	0%	8	6	17	288	2	2.3
6	近畿自動車道	第二名神	菰 野 ~ 亀 山	18	4 / 6	施行調査中	390		390	312	0%	65	19	89	166	46	4.7
7	第二東海自動車道	第二東名	秦 野 ~ 御 殿 場	33	4 / 6	施行調査中	910		910	728	0%	181	45	207	139	136	5.5
8	東北中央自動車道		高 畠 ~ 山 形 上 山	24	2 / 4	施行調査中	157		157	126	0%	20	12	40	260	8	3.4
9	東九州自動車道		北 郷 ~ 日 南	9	2 / 4	施行調査中	41		41	33	0%	6	4	11	250	2	3.5
10	中部横断自動車道		八 千 穂 ~ 佐 久 南	15	2 / 4	施行調査中	77		77	62	0%	6	6	18	400	0	3.9
11	東九州自動車道		椎 田 ~ 宇 佐	28	2 / 4	施行調査中	152		152	122	0%	26	15	37	200	11	4.3
12	常磐自動車道	常磐道	新 地 ~ 山 元	16	2 / 4	施行調査中	74		74	59	0%	10	6	0	60	4	5.4
13	北海道横断自動車道		余 市 ~ 小 樽	24	2 / 4	施行調査中	127		127	102	0%	27	14	30	163	13	5.6
14	四国横断自動車道		阿 南 ~ 小 松 島	10	2 / 4	施行調査中	63		63	50	0%	8	5	16	263	3	6.1
合計			257km				2.5兆										
						コスト削減後事業費	2.0兆										

高速道路の進捗状況(H14未見込み)

(単位:10億円、%)

平成15年3月31日見込み

No.	道路名	区間名 実施計画区間	延長 (km)	車線数	進捗状況	総事業費				平成37年度断面収支見通し(概略値)					B/C		
						認可額	H14未実施予定額	残事業費	コスト削減後 残事業費	執行率	収入 (億円)	管理費 (億円)	金利 (億円)	収支率 (+ y)		収入-管理費 (億円)	
自己収入で管理費を賄えない路線																	
1	北海道横断自動車道	道東道	本別 - 足寄	13	2/4	舗装施設工事中	155	24	131	105	15%	7	23	45	971	-16	1.9
2	日本海沿岸東北自動車道		温海 - 鶴岡	26	2/4	工事中	162	10	152	122	6%	4	8	42	1,250	-4	2.2
3	中国横断自動車道	鳥取道	智頭 - 鳥取	24	2/4	工事中	138	19	119	95	14%	5	8	31	780	-3	1.7
4	日本海沿岸東北自動車道		本荘 - 若城	21	2/4	工事中	116	23	93	74	20%	4	7	31	950	-3	2.4
5	北海道横断自動車道	道東道	訓子府 - 北見	13	2/4	測量設計中	1	1	0	0	-	1	4	1	500	-3	2.6
6	中国横断自動車道	鳥取道	佐用 - 大原	19	2/4	工事中	89	15	74	59	17%	5	7	19	520	-2	1.7
7	東九州自動車道		志布志 - 鹿屋串良	19	2/4	中心杭設置中	76	1	75	60	1%	4	6	20	650	-2	1.8
8	日本海沿岸東北自動車道		荒川 - 朝日	20	2/4	用地買収中	108	9	99	79	8%	5	7	28	700	-2	3.7
9	中国横断自動車道	尾道道	甲山 - 吉舎	21	2/4	用地買収中	85	2	83	66	2%	6	7	22	483	-1	1.5
10	九州横断自動車道		嘉島 - 矢部	23	2/4	中心杭設置中	88	1	87	70	1%	8	9	23	400	-1	2.1
11	四国横断自動車道	高知道	中土佐 - 窪川	15	2/4	地元設計協議中	73	1	72	58	1%	4	5	19	600	-1	2.9
合計				214			1,091	106	985	788	9.7%	53	91	281	702	-38	

No.	道路名	区間名 実施計画区間	延長 (km)	車線数	進捗状況	総事業費				平成37年度断面収支見通し(概略値)					B/C		
						認可額	H14未実施予定額	残事業費	コスト削減後 残事業費	執行率	収入 (億円)	管理費 (億円)	金利 (億円)	収支率 (+ y)		収入-管理費 (億円)	
進捗率が10%以下、かつ、B/Cが3.0以下																	
1	中国横断自動車道	松江道	口和 - 吉田掛合	35	2/4	地元設計協議中	160	1	159	127	1%	14	13	41	386	1	1.5
2	近畿自動車道		尾鷲 - 紀勢	31	2/4	中心杭設置中	180	1	179	143	1%	25	12	40	208	13	1.5
3	中国横断自動車道	尾道道	甲山 - 吉舎	21	2/4	用地買収中	85	2	83	66	2%	6	7	22	483	-1	1.5
4	東九州自動車道		佐伯 - 蒲江	20	2/4	地元設計協議中	97	1	96	77	1%	7	7	25	457	0	1.6
5	日本海沿岸東北自動車道		大館 - 小坂	14	2/4	工事中	112	5	107	86	4%	5	5	29	680	0	1.6
6	近畿自動車道	阪和道	田辺 - 白浜	14	2/4	中心杭設置中	97	1	96	77	1%	9	5	22	300	4	1.8
7	東九州自動車道		志布志 - 鹿屋串良	19	2/4	中心杭設置中	76	1	75	60	1%	4	6	20	650	-2	1.8
8	東北横断自動車道	釜石道	宮守 - 東和	24	2/4	幅杭設置中	126	2	124	99	2%	12	10	33	358	2	1.8
9	東北中央自動車道		福島 - 米沢	28	2/4	用地買収中	204	7	197	158	3%	11	10	54	582	1	1.8
10	四国横断自動車道	高知道	三間 - 宇和	11	2/4	用地買収中	46	3	43	34	7%	9	6	11	189	3	1.8
11	中部横断自動車道		清水 - 増穂	59	2/4	中心杭設置中	556	3	553	442	1%	48	31	126	327	17	1.9
12	四国横断自動車道	高知道	須崎 - 中土佐	7	2/4	用地買収中	38	2	36	29	5%	3	3	10	433	0	2.0
13	九州横断自動車道		嘉島 - 矢部	23	2/4	中心杭設置中	88	1	87	70	1%	8	9	23	400	-1	2.1
14	北海道横断自動車道	道東道	夕張 - トナム	60	2/4	工事中	253	7	246	197	3%	32	25	64	278	7	2.1
15	日本海沿岸東北自動車道		温海 - 鶴岡	26	2/4	工事中	162	10	152	122	6%	4	8	42	1,250	-4	2.2
16	常磐自動車道	常磐道	富岡 - 相馬	46	2/4	用地買収中	214	17	197	158	8%	34	18	0	53	16	2.2
17	近畿自動車道	舞鶴若狭道	小浜 - 敦賀	39	2/4	幅杭設置中	272	4	268	214	1%	28	15	68	296	13	2.3
18	中国横断自動車道	松江道	三次 - 口和	13	2/4	用地買収中	60	2	58	46	3%	6	5	15	333	1	2.3
19	中国横断自動車道	尾道道	吉舎 - 三次	10	2/4	用地買収中	44	3	41	33	7%	4	4	11	375	0	2.3
20	中部横断自動車道		佐久南 - 佐久	8	2/4	工事中	65	5	60	48	8%	7	4	15	271	3	2.3
21	東北中央自動車道		東根 - 尾花沢	23	2/4	地元設計協議中	106	1	105	84	1%	13	10	28	292	3	2.6
22	東九州自動車道		浦武 - 北郷	19	2/4	中心杭設置中	98	1	97	78	1%	17	10	24	200	7	2.8
23	四国横断自動車道	高知道	中土佐 - 窪川	15	2/4	地元設計協議中	73	1	72	58	1%	4	5	19	600	-1	2.9
合計				565			3,212	81	3,131	2,505	2.5%	310	228	742	313	82	

試算にあたって残事業費から外した路線 との重複を除く

No.	道路名	区間名 実施計画区間	延長 (km)	車線数	進捗状況	総事業費				平成37年度断面収支見通し(概略値)					B/C		
						認可額	H14未実施予定額	残事業費	コスト削減後 残事業費	執行率	収入 (億円)	管理費 (億円)	金利 (億円)	収支率 (+ y)		収入-管理費 (億円)	
1	北海道横断自動車道	道東道	本別 - 足寄	13	2/4	舗装施設工事中	155	24	131	105	15%	7	23	45	971	-16	1.9
2	日本海沿岸東北自動車道		温海 - 鶴岡	26	2/4	工事中	162	10	152	122	6%	4	8	42	1,250	-4	2.2
3	中国横断自動車道	鳥取道	智頭 - 鳥取	24	2/4	工事中	138	19	119	95	14%	5	8	31	780	-3	1.7
4	日本海沿岸東北自動車道		本荘 - 若城	21	2/4	工事中	116	23	93	74	20%	4	7	31	950	-3	2.4
5	北海道横断自動車道	道東道	訓子府 - 北見	13	2/4	測量設計中	1	1	0	0	-	1	4	1	500	-3	2.6
6	中国横断自動車道	鳥取道	佐用 - 大原	19	2/4	工事中	89	15	74	59	17%	5	7	19	520	-2	1.7
7	東九州自動車道		志布志 - 鹿屋串良	19	2/4	中心杭設置中	76	1	75	60	1%	4	6	20	650	-2	1.8
8	日本海沿岸東北自動車道		荒川 - 朝日	20	2/4	用地買収中	108	9	99	79	8%	5	7	28	700	-2	3.7
9	中国横断自動車道	尾道道	甲山 - 吉舎	21	2/4	用地買収中	85	2	83	66	2%	6	7	22	483	-1	1.5
10	九州横断自動車道		嘉島 - 矢部	23	2/4	中心杭設置中	88	1	87	70	1%	8	9	23	400	-1	2.1
11	四国横断自動車道	高知道	中土佐 - 窪川	15	2/4	地元設計協議中	73	1	72	58	1%	4	5	19	600	-1	2.9
12	中国横断自動車道	松江道	口和 - 吉田掛合	35	2/4	地元設計協議中	160	1	159	127	1%	14	13	41	386	1	1.5
13	近畿自動車道		尾鷲 - 紀勢	31	2/4	中心杭設置中	180	1	179	143	1%	25	12	40	208	13	1.5
14	東九州自動車道		佐伯 - 蒲江	20	2/4	地元設計協議中	97	1	96	77	1%	7	7	25	457	0	1.6
15	日本海沿岸東北自動車道		大館 - 小坂	14	2/4	工事中	112	5	107	86	4%	5	5	29	680	0	1.6
16	近畿自動車道	阪和道	田辺 - 白浜	14	2/4	中心杭設置中	97	1	96	77	1%	9	5	22	300	4	1.8
17	東北横断自動車道	釜石道	宮守 - 東和	24	2/4	幅杭設置中	126	2	124	99	2%	12	10	33	358	2	1.8
18	東北中央自動車道		福島 - 米沢	28	2/4	用地買収中	204	7	197	158	3%	11	10	54	582	1	1.8
19	四国横断自動車道	高知道	三間 - 宇和	11	2/4	用地買収中	46	3	43	34	7%	9	6	11	189	3	1.8
20	中部横断自動車道		清水 - 増穂	59	2/4	中心杭設置中	556	3	553	442	1%	48	31	126	327	17	1.9
21	四国横断自動車道	高知道	須崎 - 中土佐	7	2/4	用地買収中	38	2	36	29	5%	3	3	10	433	0	2.0
22	北海道横断自動車道	道東道	夕張 - トナム	60	2/4	工事中	253	7	246	197	3%	32	25	64	278	7	2.1
23	常磐自動車道	常磐道	富岡 - 相馬	46	2/4	用地買収中	214	17	197	158	8%	34	18	0	53	16	2.2
24	近畿自動車道	舞鶴若狭道	小浜 - 敦賀	39	2/4	幅杭設置中	272	4	268	214	1%	28	15	68	296	13	2.3
25	中国横断自動車道	松江道	三次 - 口和	13	2/4	用地買収中	60	2	58	46	3%	6	5	15	333	1	2.3
26	中国横断自動車道	尾道道	吉舎 - 三次	10	2/4	用地買収中	44	3	41	33	7%	4	4	11	375	0	2.3
27	中部横断自動車道		佐久南 - 佐久	8	2/4	工事中	65	5	60	48	8%	7	4	15	271	3	2.3
28	東北中央自動車道		東根 - 尾花沢	23	2/4	地元設計協議中	106	1	105	84	1%	13	10	28	292	3	2.6
29	東九州自動車道		浦武 - 北郷	19	2/4	中心杭設置中	98	1	97	78	1%	17	10	24	200	7	2.8
合計				675km			3.8兆	1,700億	3.6兆	2.9兆	5%	3,400億	2,800億	9,000億	3,500億	500億	

2.9兆(コスト削減後の残事業費)

- 進捗率10%以下、かつB/Cが3.0以下、かつ自己収入で管理費を賄えない路線。
- 自己収入で管理費を賄えない路線。
- 進捗率10%以下、かつB/Cが3.0以下の路線。

高速道路の進捗状況(H14末見込み)

(単位:10億円、%)

区 間 名 実施計画区間	進捗状況	総事業費					平成37年度断面収支見通し(概略値)				B/C	
		認可額	H14末実 施予定額	残事業費	コスト削減減後 残事業費	執行率	収入 (億円)	管理費 (億円)	金利 (億円)	収支率 (+/-)		
第二東名	海老名～伊勢原	工事中	485	47	438	350	10%	16	5	122	794	3.0
	伊勢原～秦野	中心杭設置中	488	2	486	389	1%	91	22	112	147	3.2
	秦野～御殿場	施行調査中(未施行命令)	910		910	728		181	45	207	139	5.5
	御殿場～長泉	工事中	292	96	196	157	33%	67	17	68	127	2.7
	長泉～引佐	工事中	2,652	1,460	1,192	954	55%	761	190	634	108	6.3
	引佐～豊田東J	用地買収中	1,016	16	1,000	800	2%	230	60	230	126	6.4
	豊田東J～豊田東	工事全面展開	70	53	17	14	76%	19	5	16	111	5.7
	豊田東～豊田J	H14年度供用予定			0	0		11	3	22	227	2.7
	豊田J～豊明	舗装・施設工事中	303	282	21	17	93%	83	21	78	119	5.4
	豊明～名古屋南	H14供用予定			0	0		34	8	39	138	4.2
	名古屋南～東海	供用中			0	0						
	凍結前の事業費合計		6,216	1,956	4,260	3,408	37%					
	凍結により削減される事業費		2,899	65	2,834	2,267						
凍結後の残事業費合計		3,317	1,891	1,426	1,141							
第二名神	四日市～菰野	中心杭設置中	114	1	113	90	1%	46	14	46	130	9.3
	菰野～亀山	施行調査中(未施行命令)	390		390	312		65	19	89	166	4.7
	亀山～大津	工事中	688	317	371	297	46%	214	60	212	127	6.9
	大津～城陽	地元設計協議中	558	4	554	443	1%	140	39	122	115	6.0
	城陽～八幡	幅杭設置中	172	17	155	124	10%	19	5	42	247	3.6
	八幡～高槻	中心杭設置中	632	5	627	502	1%	44	13	152	375	1.9
	高槻～箕面	中心杭設置中	635	2	633	506	1%	77	22	149	222	3.0
	箕面～神戸	地元設計協議中	601	6	595	476	1%	108	31	138	156	6.6
	凍結前の事業費合計		3,790	352	3,438	2,750	13%					
	凍結により削減される事業費		2,988	34	2,954	2,363						
凍結後の残事業費合計		802	318	484	387							
第二東名・第二名神 残事業費の合計(コスト削減前)							7.7兆 / 20.6兆					
第二東名・第二名神 残事業費の合計(コスト削減後)							6.2兆 / 16兆					
第二東名・第二名神の一部凍結により削減される事業費の合計(コスト削減後)							(凍結) 4.6兆				6.2兆	
第二東名・第二名神の一部凍結後の残事業費(コスト削減後)							(継続) 1.6兆					

凍結対象とした区間。

供用中の区間。

コスト削減後の残事業費は、「残事業費」にコスト削減率2割を乗じて算出した。

日本道路公団(高速自動車国道)の道路別残事業費

【未施行命令区間 自己収入で管理費をまかなえない区間 進捗率10%以下でB/C3.0%以下の区間を凍結したケース】

(単位:10億円)

道路名	凍結により削減される事業費	残事業費 コスト削減後					備考
		合計	東日本	中日本	拡大阪高	西日本	
北海道縦貫自動車道		250	250	0	0	0	
北海道横断自動車道		741	741	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	403	403				
東北縦貫自動車道		67	67	0	0	0	
東北横断自動車道		229	229	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	127	127				
日本海沿岸東北自動車道		432	432	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	361	361				
東北中央自動車道		461	461	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	418	418				
関越自動車道		84	84	0	0	0	
常磐自動車道		342	342	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	217				217	
東関東自動車道		1,085	1,085	0	0	0	
北関東自動車道		375	375	0	0	0	
中央自動車道		128	0	128	0	0	
第一東海自動車道		179	0	179	0	0	
東海北陸自動車道		235	0	230	0	5	
第二東海自動車道		3,612	0	3,612	0	0	
	凍結により削減される事業費	728		728			
中部横断自動車道		587	62	477	0	0	
	凍結により削減される事業費	552	48	504			
北陸自動車道		35	28	0	0	8	
近畿自動車道(第二名神以外)		1,404	0	534	72	799	
	凍結により削減される事業費	552		143		409	
近畿自動車道(第二名神)		2,896	0	2,896	0	0	
	凍結により削減される事業費	312		312			
中国縦貫自動車道		5	0	0	0	5	
山陽自動車道		25	0	0	0	25	
中国横断自動車道		742	0	0	0	742	
	凍結により削減される事業費	490				490	
山陰自動車道		82	0	0	0	82	
四国縦貫自動車道		17	0	0	0	17	
四国横断自動車道		643	0	0	0	643	
	凍結により削減される事業費	171				171	
九州縦貫自動車道		22	0	0	0	22	
九州横断自動車道		128	0	0	0	128	
	凍結により削減される事業費	70				70	
東九州自動車道		1,062	0	0	0	1,062	
	凍結により削減される事業費	476				476	
新東京国際空港		0	0	0	0	0	
関西国際空港		0	0	0	0	0	
関門自動車道		0	0	0	0	0	
沖縄自動車道		1	0	0	0	1	
合計		15,869	4,156	8,056	72	3,539	
凍結前の事業費 合計		16兆	4兆	8兆	720億	3.5兆	
凍結により削減される事業費 合計		4.9兆	1.4兆	1.7兆	0	1.8兆	
凍結後の残事業費 合計		11兆	2.8兆	6.4兆	720億	1.7兆	

「凍結により削減される事業費」はH15年度区間別残事業費にコスト削減率2割を乗じて計算した。

国交省試算における区間別残事業費のバックデータが未提出であることから、各会社に対する残事業の配分が国交省試算と一部合致しない場合も想定されるが、全体の結果に有意の差は生じない。

平成14年度決算に基づく地域毎の収入 管理費等の概略試算

自己収入で管理費を賚えない路線、および進捗率10%以下かつB/C3.0以下の路線を凍結したケース】

(単位:億円)

		東	日	本	拓	都	高	大	中	日	本	拓	都	高	大	西	日	本	合	計
収入	JH(高速)	6,300			0				6,100			500				5,400			18,300	
	JH(一般有料)	400			1,000				200			0				800			2,400	
	首都高速・ 阪神高速・本四道路	0			2,600				0			1,800				800			5,300	
	合計	6,700			3,600				6,300			2,300				7,000			26,000	
管理費	JH(高速)	1,400			0				1,000			100				1,100			3,600	
	JH(一般有料)	100			200				0			0				200			600	
	首都高速・ 阪神高速・本四道路	0			700				0			400				200			1,400	
	合計	1,500			1,000				1,100			500				1,500			5,600	
金利		2,374			1,274				1,723			872				2,816			9,000	
費用合計 +		3,874			2,274				2,823			1,372				4,316			14,600	
		2,826			1,326				3,477			928				2,684			11,400	
収支差 -	五社の収支差バランス	24.8%			11.6%				30.5%			8.1%				23.5%			100.0%	
	東・中・西の収支差バランス	31.4%							38.7%							29.9%			100.0%	
	収支率 / ×100	42			37				55			40				38			44	
収支差(金利除く) -		5,200			2,600				5,200			1,800				5,500			20,400	
収支率 / ×100		78			72				83			78				79			78	
出資金	JH(高速)	7,900			0				5,400			400				7,800			21,600	
	JH(一般有料)	200			600				100			0				400			1,300	
	首都高速・ 阪神高速・本四道路	0			6,800				0			5,300				9,000			21,100	
	合計	8,100			7,400				5,500			5,700				17,200			44,000	
既着手残事業費	JH(高速)	42,000			0				80,000			1,000				36,000			159,000	
	凍結により削減される事業費	13,570			0				16,870			0				18,330			48,770	
	一部凍結後JH(高速)残事業費	28,430			0				63,130			1,000				17,670			110,230	
	JH(一般有料)	4,000			5,000				1,000			0				3,000			13,000	
	首都高速・ 阪神高速・本四道路	0			10,000				0			8,000				0			18,000	
	合計(JH高速一部凍結後)	32,430			15,000				64,130			9,000				20,670			141,230	
	五社の既着手残事業費バランス	23.0%			10.6%				45.4%			6.4%				14.6%			100.0%	
東・中・西の既着手残事業費バランス	27.7%							54.7%							17.6%			100.0%		
残事業費(JH高速一部凍結後)		3.2兆			1.5兆				6.4兆			9,000億				2.1兆			14.1兆	
五社の残事業費(JH高速一部凍結後)バランス		23.0%			10.6%				45.4%			6.4%			14.6%				100.0%	
収益力(負担能力)に応じた残事業費+過去債務 (負債合計40兆と残事業費合計14兆の合計54兆を 「収支差バランス」に応じて各社に配分して計算)		13.8兆			7.2兆				14.1兆			4.8兆				14.6兆			54.3兆	
五社の収支差バランス		25.5%			13.2%				26.0%			8.8%			27.0%				100.0%	
過去債務の各社負担分 -		10.6兆			5.7兆				7.7兆			3.9兆			12.6兆				40.2兆	
五社の過去債務の負担バランス		26.4%			14.2%				19.1%			9.7%			31.3%				100.0%	
要償還額 +		114,064			64,258				82,425			44,606				142,908			445,700	
五社の要償還額バランス		25.6%			14.4%				18.5%			10.0%			32.1%				100.0%	
東・中・西の要償還額バランス		33.6%							24.3%						42.1%				100.0%	

各社の残事業費および過去債務の負担比率1

(単位:億円)

		東	日	本	拓	都	高	大	中	日	本	拓	都	高	大	西	日	本	合	計
金利を除いた場合	収支差 = -	JH(高速)	4,900			0				5,100			400			4,300			14,700	
		JH(一般有料)	300			800				200			0			600			1,800	
		首都高速・ 阪神高速・本四道路	0			1,900				0			1,400			600			3,900	
		合計	5,200			2,700				5,300			1,800			5,500			20,400	
		収支率 / ×100	78			75				84			78			79				78
		五社の収支差バランス	25.5%			13.2%				26.0%			8.8%			27.0%				100.0%
		東・中・西の収支差バランス	32.5%							33.1%						34.4%				100.0%

日本道路公団(高速自動車国道)の道路別残事業費

整理番号188

【未施行命令区間 自己収入で管理費をまかなえない区間
名・名神を凍結したケース】

進捗率10%以下でB/C3.0%以下の区間 第二東

(単位:10億円)

道路名	凍結により削減される事業費	残事業費 コスト削減後					備考
		合計	東日本	中日本	拡大阪高	西日本	
北海道縦貫自動車道		250	250	0	0	0	
北海道横断自動車道		741	741	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	403	403				
東北縦貫自動車道		67	67	0	0	0	
東北横断自動車道		229	229	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	127	127				
日本海沿岸東北自動車道		432	432	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	361	361				
東北中央自動車道		461	461	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	418	418				
関越自動車道		84	84	0	0	0	
常磐自動車道		342	342	0	0	0	
	凍結により削減される事業費	217				217	
東関東自動車道		1,085	1,085	0	0	0	
北関東自動車道		375	375	0	0	0	
中央自動車道		128	0	128	0	0	
第一東海自動車道		179	0	179	0	0	
東海北陸自動車道		235	0	230	0	5	
第二東海自動車道		3,612	0	3,612	0	0	
	凍結により削減される事業費	2,267		2,267			
中部横断自動車道		587	62	477	0	0	
	凍結により削減される事業費	552	48	504			
北陸自動車道		35	28	0	0	8	
近畿自動車道(第二名神以外)		1,404	0	534	72	799	
	凍結により削減される事業費	552		143		409	
近畿自動車道(第二名神)		2,896	0	2,896	0	0	
	凍結により削減される事業費	2,363		2,363			
中国縦貫自動車道		5	0	0	0	5	
山陽自動車道		25	0	0	0	25	
中国横断自動車道		742	0	0	0	742	
	凍結により削減される事業費	490				490	
山陰自動車道		82	0	0	0	82	
四国縦貫自動車道		17	0	0	0	17	
四国横断自動車道		643	0	0	0	643	
	凍結により削減される事業費	171				171	
九州縦貫自動車道		22	0	0	0	22	
九州横断自動車道		128	0	0	0	128	
	凍結により削減される事業費	70				70	
東九州自動車道		1,062	0	0	0	1,062	
	凍結により削減される事業費	476				476	
新東京国際空港		0	0	0	0	0	
関西国際空港		0	0	0	0	0	
関門自動車道		0	0	0	0	0	
沖縄自動車道		1	0	0	0	1	
凍結前の事業費 合計		16兆	4兆	8兆	720億	3.5兆	
凍結により削減される事業費 合計		8.5兆	1.4兆	5.3兆	0	1.8兆	
凍結後の残事業費 合計		7.4兆	2.8兆	2.8兆	720億	1.7兆	

「凍結により削減される事業費」はH15年度区間別残事業費にコスト削減率2割を乗じて計算した。

国交省試算における区間別残事業費のバックデータが未提出であることから、各会社に対する残事業の配分が国交省試算と一部合致しない場合も想定されるが、全体の結果に有意の差は生じない。

平成14年度決算に基づく地域毎の収入 管理費等の概略試算
【自己収入で管理費を賅えない路線、および進捗率10%以下かつB/C3.0以下の路線 第二東名 名神を一部凍結したケース】

		(単位 億円)												
		東	日	本	大	中	日	本	大	西	日	本	合	計
		東	日	本	大	中	日	本	大	西	日	本	合	計
収入	JH(高速)	6,300		0		6,100		500		5,400			18,300	
	JH(一般有料)	400		1,000		200		0		800			2,400	
	首都高速・ 阪神高速・本四道路	0		2,600		0		1,800		800			5,300	
	合計	6,700		3,600		6,300		2,300		7,000			26,000	
管理費	JH(高速)	1,400		0		1,000		100		1,100			3,600	
	JH(一般有料)	100		200		0		0		200			600	
	首都高速・ 阪神高速・本四道路	0		700		0		400		200			1,400	
	合計	1,500		1,000		1,100		500		1,500			5,600	
金利		2,169		1,167		2,319		801		2,600			9,000	
費用合計 +		3,669		2,167		3,419		1,301		4,100			14,600	
収支差 -		3,031		1,433		2,881		999		2,900			11,400	
	五社の収支差バランス	26.6%		12.6%		25.3%		8.8%		25.4%			100.0%	
	東・中・西の収支差バランス	34.4%				32.7%				32.9%			100.0%	
収支率 / ×100		45		40		46		43		41			44	
収支差(金利除く) -		5,200		2,600		5,200		1,800		5,500			20,400	
収支率 / ×100		78		72		83		78		79			78	
出資金	JH(高速)	7,900		0		5,400		400		7,800			21,600	
	JH(一般有料)	200		600		100		0		400			1,300	
	首都高速・ 阪神高速・本四道路	0		6,800		0		5,300		9,000			21,100	
	合計	8,100		7,400		5,500		5,700		17,200			44,000	
既着手残事業費	JH(高速)	42,000		0		80,000		1,000		36,000			159,000	
	管理費を賅えない路線および進捗率10%以下でB/C3.0以下の路線の一部凍結による削減額	13,570		0		6,470		0		18,330			38,370	
	第二東名・第二名神の一部凍結による削減額	0		0		46,300		0		0			46,300	
	凍結による削減額 合計	13,570		0		52,770		0		18,330			84,670	
	凍結後 JH(高速)残事業費	28,430		0		27,230		1,000		17,670			74,330	
	JH(一般有料)	4,000		5,000		1,000		0		3,000			13,000	
	首都高速・ 阪神高速・本四道路	0		10,000		0		8,000		0			18,000	
	合計(JH高速一部凍結後)	32,430		15,000		28,230		9,000		20,670			105,330	
五社の既着手残事業費バランス		30.8%		14.2%		26.8%		8.5%		19.6%			100.0%	
東・中・西の既着手残事業費バランス		39.9%				34.7%				25.4%			100.0%	
残事業費(JH高速一部凍結後)		3.2兆		1.5兆		2.8兆		9,000億		2.1兆			10.5兆	
五社の残事業費(JH高速一部凍結後)バランス		30.8%		45.0%		26.8%		8.5%		19.6%			100.0%	
収益力(負担能力)に応じた残事業費+過去債務(負債合計40兆と残事業費合計11兆の合計51兆を収支差バランス)に応じて各社に配分して計算)		12.9兆		6.7兆		13.2兆		4.5兆		13.7兆			50.7兆	
五社の収支差バランス		25.5%		13.2%		26.0%		8.8%		27.0%			100.0%	
過去債務の各社負担分 -		9.7兆		5.2兆		10.3兆		3.6兆		11.6兆			40.2兆	
五社の過去債務の負担バランス		24.1%		13.0%		25.8%		8.9%		28.9%			100.0%	
要償還額 +		104,913		59,507		108,998		41,438		133,229			445,700	
	五社の要償還額バランス	23.5%		13.4%		24.5%		9.3%		29.9%			100.0%	
	東・中・西の要償還額バランス	30.2%				31.4%				38.4%			100.0%	

【各社の残事業費および過去債務の負担比率】

		(単位 億円)													
		東	日	本	大	中	日	本	大	西	日	本	合	計	
		東	日	本	大	中	日	本	大	西	日	本	合	計	
金利を除いた場合	JH(高速)	4,900		0		5,100		400		4,300			14,700		
	JH(一般有料)	300		800		200		0		600			1,800		
	首都高速・ 阪神高速・本四道路	0		1,900		0		1,400		600			3,900		
	合計	5,200		2,700		5,300		1,800		5,500			20,400		
	収支率 / ×100		78		75		84		78		79			78	
	五社の収支差バランス		25.5%		13.2%		26.0%		8.8%		27.0%			100.0%	
東・中・西の収支差バランス		32.5%				33.1%				34.4%			100.0%		

第二東名(秦野~御殿場/7,280億) 第二名神(菟山/3,120億)の未施行命令区間分の凍結額(合計1兆400億)は、第二東名・名神の凍結による削減額4兆6,300億のなかに含まれている。したがって、管理費を賅えない路線および進捗率10%以下でB/C3.0以下の路線の一部凍結による削減額6兆4,700億からは重複するぶんを引いている。

ニューズの考古学 猪瀬直樹

イラストレーター 矢吹申彦

バカの空か。中書は知らないけれど、タイトルを覚えて本を盗う人の気持ちは、まあ、わかるような気もする。熊もがそれだけでバカの壁に阻まれていたと思えて、ほんとうは自分もバカだ。たりするのを忘れていたのだらおかし。

●小泉「構造改革」を促すため「勧告権」を行使する

僕は何んな壁に阻まれているのだ。例でこうなつたのか。道路公団民営化に対して強しげな異議が出てきて、構造改革の争点になるのだ。僕には信じられない。道路公団民営化主体が、二〇〇一年夏に小泉首相に提案されなければ「小

泉首相」対「構造努力」の図式もあんなかたまりでは生まれなかった。先日、ある新聞社の政治部記者が誰かを見て、某の某な人を見つめるような眼で僕に近づいてきた。

「道路公団民営化を實現したい、と本気で考えている議員。しているのかねえ。僕はよな水田町にいますのにおかえ。僕も出さなごうがない。水田町にいない? 構造改革の費用は誰が? 自民党は財政赤字にも道路公団民営化を本気で考えている政治界のひとりもいない。いたしたら、一年前に大連にも赴きましてしまった石井義孝(建設大臣)ぐらいだ。それなのに選挙の争点になっていく。大きな声を出して叫んでいる。これはどおかしなことがあるだろうか。



僕はしびれを感じました。小泉首相は少し具体的に語ってほしい。石原伸晃も、もうご都合よく意見を語っては、もうでないと議員というバカの渾身の力をこめて上

小泉首相と石原伸晃が、「五分割せよ」一部の路線は建設が無理だ、と強しげに語ってくれずすれば、建設費の削減はつらくなくなる。建設費削減の同意を得ないと法案が国会を通過しない、という事情があったら、リダーシップを発揮してともしひな。小泉をつよすのか、それで国民が選んでもいいのか、を聞き取りつ前に進むしか道がないのは先期衆知

猪瀬直樹公式サイトアドレス <http://www.inoue.gr.jp/>です。
●猪瀬直樹と相対的モダンズムを創出した文壇新鋭八〇歳年記念会
刊「こころの王国」が「文學界」で連載中。ゼリゴ一読を。

勧告権行使

建設省化審会の設置法には、「国営化を前提とし新たに各種施設及びその事業性の確保に関する事項について調査審議し、その結果に基づき、内閣府に意見を提出する」とあり、昨年十二月六日に提出した審中(審議書)です。それに伴って、それが第二案第一項で、第二項が、審議の意見を受けて、建設省の調査状況を説明し、必要があれば審議の再開を促すこととされている。

をやるのかどうか、それが法律としてどう表現されているのか、念のためもう一度確認する。法案を見てもわからないと判断できない。見えないのは骨抜きにされているからではないか、と推測されるを得ない。

「大きな件組みは民間化審会の意見書を出しています。つまり東日本、中日本、西日本、北大東道、北大阪道と五分割すると示してあります。だから、それにとりて法案のたたき台をつくらなければならない。建設省はよいのです。」「いろいろな角度から検討をしなければいけない。この場でオーケーしろと言われている、お答えできるものはありません、と申し替えているわけでございます」

五分割に

建設が無理



建設省が選ばれるのは責任者からの指示がないからだ。だから僕はこう言ってます。でも建設に反対していい。心のなかでオーケーしてくれれば、いいわけですか。心のなかであらうができません。心なかせん。ここでそんなことが言えますか、と申し替えているわけでありませう。

日本の近代 建築事務所 全12巻 (1300円/年) 好評発売中です。

「ねえこの野菜、知ってる?」ときどき母がママさんやパパさん野菜を手に、ママさんが聞いてきた。「ママさん、わざと茶の気なく言うに、ぼんぼん飲んでた。これはねえ、『茶にんにく』っていうのよ。知らなかったでしょう。微笑みながらママさんは言った。



その茶にんにく入りという餃子が出て来た。レタスの上に、うまそうこげ目のついな餃子が五、六個、香ばしい匂いを放っている。つるつるの焼も、カリカリの皮が破れて、香りがいっぱいこぼれ出る。「ニラの代わりに茶にんにくの、ね、香りと歯ざわりで選んでよ!」どこか得意そうにママさんは言った。水餃子を焼く、また餃子を焼く、おにぎりのおにぎりが焼く、餃いこく合、この茶にんにくはね、私が育てたものなの。お、茶にんにくで煮ておくのと、芽が出ちゃうでしょ。それをおとさかラダつて焼いて餃に焼くもの。二週間経て香りのいい、葉っぱがダンダン伸びて来るのよ。家のベランダに置いてるんだけど、毎日見るのがとっても楽しみ。一週間くらい経って収穫したの。あ、(一収穫、は大きかしょ) そう言ったらママさんは声をあげて笑った。いつだったか息子が結婚して家を離れた。という話を聞いたことがある。一人暮らしの家のベランダに餃子を焼いているママさんの姿を想像してみた。今夜はもう一杯、ママさんにも何かすすんで飲んでもいい。餃子も、あともっとしかないけど。

建設省が選ばれるのは責任者からの指示がないからだ。だから僕はこう言ってます。でも建設に反対していい。心のなかでオーケーしてくれれば、いいわけですか。心のなかであらうができません。心なかせん。ここでそんなことが言えますか、と申し替えているわけでありませう。

川中二
建設省が選ばれるのは責任者からの指示がないからだ。だから僕はこう言ってます。でも建設に反対していい。心のなかでオーケーしてくれれば、いいわけですか。心のなかであらうができません。心なかせん。ここでそんなことが言えますか、と申し替えているわけでありませう。